

令和3年度 青少年の非行・被害防止対策
リモートパネルディスカッション

新しい生活様式・Society5.0時代の入り口で 子供たちのネット利用で考えておきたいこと ～ ネット利用犯罪での子供たちの被害を防止のために～

2021年7月6日

一般財団法人
草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会
(Grafsec) 常務理事

株式会社ラック
サイバー・グリッド・ジャパン
副GM 吉岡 良平

吉岡 良平（1964年生まれ 57歳）

株式会社ラック サイバー・グリッド・ジャパン 副GM

一般財団法人草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会 常務理事

- | 一般社団法人モバイルコンテンツ審査・運用監視機構 元事務局長
- | 一般社団法人セキュリティ対策推進協議会 業務執行理事
- | 日本市民安全学会 常任理事
- | 違法・有害情報相談センター 推進協議会構成員

【勤務歴】

- デパート（家具売り場） - 部内でOA担当、積算システム
- 建設業 - 人材管理システム
- 出版社（バイオテクノロジー） - 情シス、販売管理、DTPシステム
- ソフトハウス（営業・事業企画・開発部） - 医療情報システム
- Sier（事業開発） - ペット産業SNS
- 2008～ 社団法人（青少年インターネット環境整備）
- フィルタリングに関する第三者機関
- 2015～ セキュリティ会社（研究所） - 情報リテラシー啓発





1995年、ネットワーク時代を予見して、 他社に先駆けて情報セキュリティ事業を開始



セキュリティ事業

監視・運用
巧妙化する不正アクセス通信の分析や不正侵入検知後のインシデント対応まで、監視センター「JSOC」が24時間365日リアルタイムで監視します。

緊急対応
緊急事態に際し、情報セキュリティのエキスパート集団である「サイバー救急センター」が迅速に対応します。

診断
攻撃者の視点から様々な擬似攻撃を考察・試行することで、サイバー攻撃のリスクがある脆弱性を見つけ出し、対策を支援します。

コンサルティング
サイバー空間における攻防の最前線で得られた知見を結集し、セキュリティ体制の構築の支援や運用をお手伝いします。

教育・訓練
セキュリティ知識習得に向けた教育プログラムを提供しています。講演やオンライン講習、より実践的なセキュリティ演習など、お客様のスタイルにあわせて受講いただけます。

次世代のセキュリティと人材育成を図る研究組織



CYBER GRID JAPAN

サイバー・グリッド・ジャパン

次世代技術開発センター

ナショナルセキュリティ研究所

ICT利用環境啓発支援室

研究開発

AI技術

インテリジェンス

技術者育成

調査分析

サイバー防衛

報道対応

社内人材育成

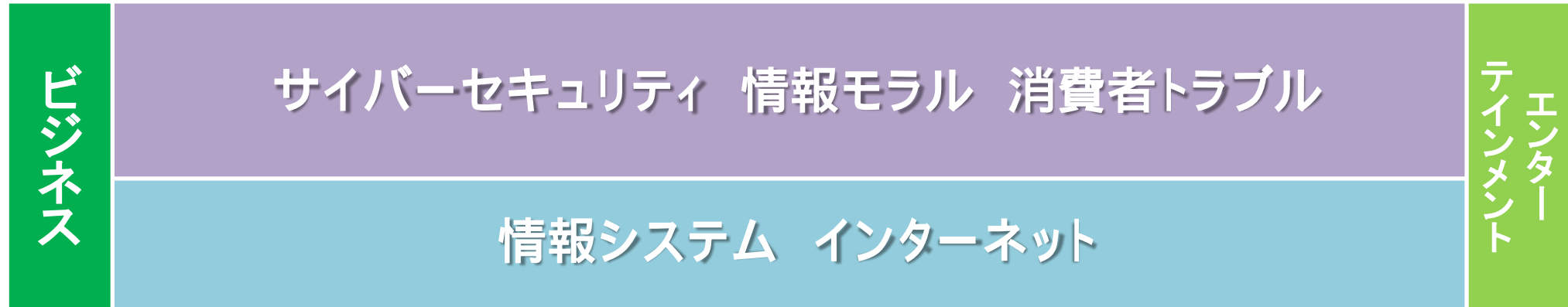
啓発活動

若年層 / 地域啓発

産学官連携

団体活動

なぜセキュリティの会社が啓発活動をするのか



スマートフォンの普及などにより、国民全体がICTを利用するようになり、世界中がインターネット技術でつながるようになりました。

インターネットを利用して悪意のある行為を行う者は、**弱いところを狙って攻撃**をしてきます。インターネットは、世界で約47億人が利用し、つながるネットワークです。そのため、企業や組織だけを守っても、利用者のネットの使い方に対する意識が向上しないと、そこが弱点になります。**利用者目線では、セキュリティ、モラルやネット上での消費者トラブルも区別はありません。**安心・安全なネット利用環境を実現するためには、「**全員参加**」を実現するための啓発が必要なのです

啓発の課題とは

情報セキュリティ社会推進協議会での提言内容

利用者視点ではセキュリティと情報モラルの課題に区別がない

課題解決は、当事者の最も近いところで検討し、実施する

東京は全国的には特殊な地域で標準ではない

団体設立の趣意

一般財団法人草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会（Grafsec）は、以下のような地域の課題解決の支援と地域団体との協調の上、地域活性化に貢献する。

- ・全国には、「情報モラル」や「サイバーセキュリティ」の啓発団体が多数存在し、活動している
- ・同様の課題を抱えているが、課題解決や活動のための団体間交流が活発とまではいえない
- ・課題認識はあるが、組織的な啓発活動が行われていない地域も未だ存在する
- ・献身的な努力の一方で、情報や人財、金銭的な理由で継続が困難な場合がある

Society5.0の入り口で ICTとペアレンタルコントロールが必要な新しいシーン

1 GIGAスクールとフィルタリング

GIGAスクール構想

学校ネットワーク環境の全校整備

児童生徒の端末整備支援（国公立の小・中・特支等）

GIGAスクールサポーターの配置

緊急時における家庭でのオンライン学習環境の整備

持ち帰り学習 自宅からのネット利用 通学途中のネット利用

安全なアクセスへの対策

フィルタリングソフト

Proxy

m d m

機器・OS設定への対策

iPad

Windows

Chrome Book

機器の安全への対策

所有権

返却（個人情報・プライバシー）

破損・修理

アプリ・ソフトウェアの利用

ブラウザでのWeb閲覧

アプリ・ソフトウェアの導入

セキュリティアップデート

校内利用

校外
((家庭内))
利用

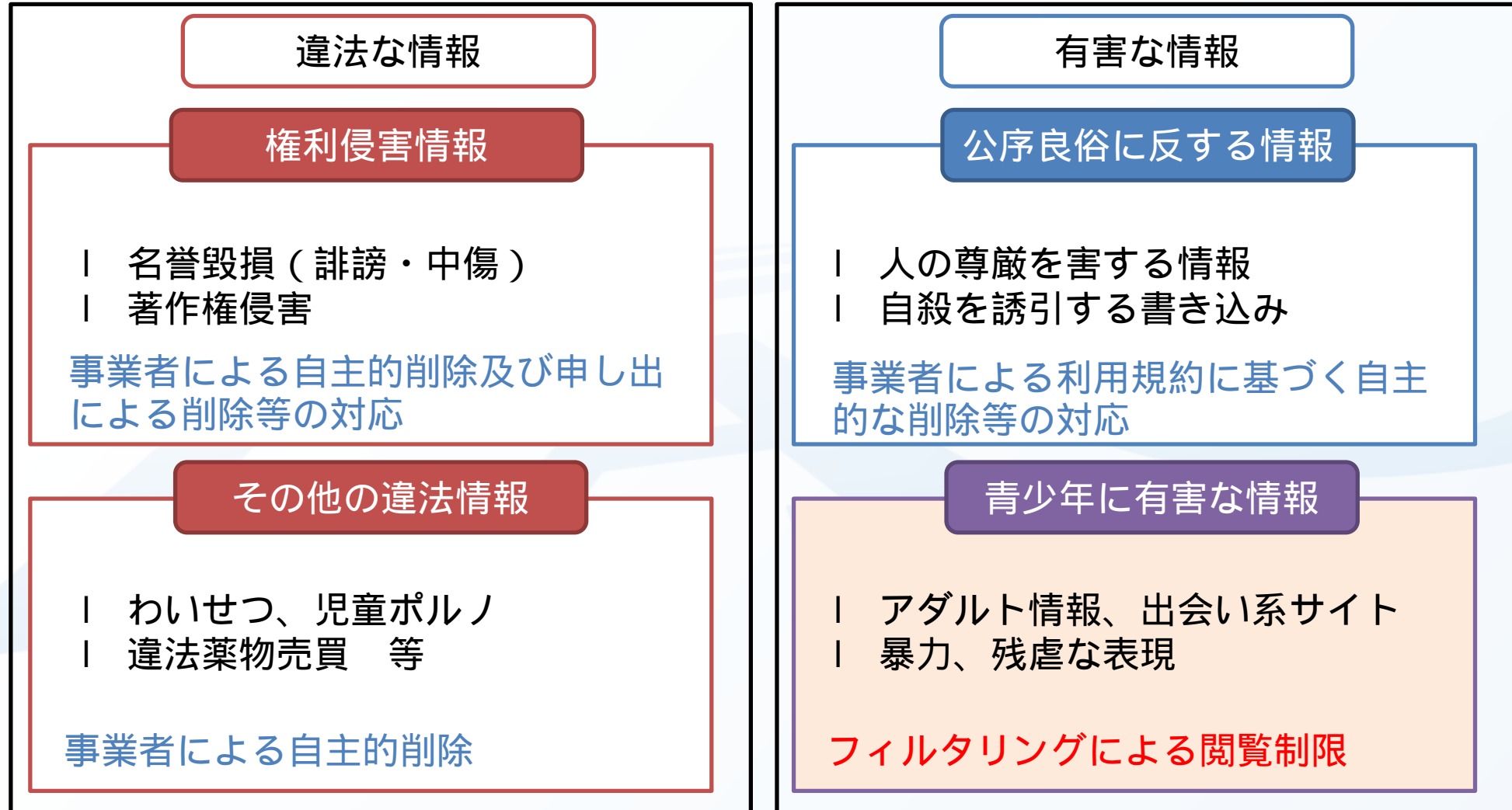
校外
((家庭外))
利用

フィルタリング等 違法有害情報閲覧制限が可能な仕様になっているか？

違法有害情報閲覧が可能になる、不特定多数とのコミュニケーションが可能なアプリ・ソフトウェアの導入が制限できるか？

**フィルタリング、
ペアレンタルコントロールを
疎かにすること**

総務省による違法・有害情報の整理



ネット閲覧のリスク分類

コンテンツリスク

有害なコンテンツの
閲覧によるリスク

性的表現、暴力表現、自殺に関する表現、
犯罪に関する表現等

青少年の健全な発達を損なう、
又は影響を及ぼす

テレビ、マンガ、書籍など
他のメディアでの経験が活かせる

コンタクトリスク

ユーザ間のコミュニケーション
により発生するリスク

犯罪予告、犯罪行為の告白、自殺予告、
自傷の告白、誹謗・中傷、売買春の募集、
個人情報や他者の肖像の無断掲載、家出
先・受入の募集、著作物の無断掲載

性犯罪の被害、自殺・家出の助長、
ネットいじめ、プライバシー権の侵害、
著作権・知的財産権の侵害

個人が情報発信できる
はじめての環境のため、対策が困難

フィルタリングによる制限

制限がかかるもの

不正コード配布

セキュリティ

不法・違法

薬物

自殺

出会い

結婚紹介

暴力・恐怖

アダルト

ギャンブル・宝くじ

飲酒・喫煙

コミュニケーション
(一部)

高校生程度利用可能

極端な主張

成人娯楽・オカルト

懸賞・副収入

本当に怖い情報から子供を守れているか

この辺りに保護者の意識が行きがち

学校にネットワーク環境が整備されたことで

保護者会・保護者勉強会に参加できない
「来ない保護者問題」への解決の糸口に

仕事で忙しい

下の子どもに手がかかっている

家族の看病・介護で時間がとれない

ZoomやYouTubeを
使ったオンライン保
護者会、オンデマン
ドでいつでも閲覧で
きるコンテンツの配
信

LAC
supports your **B**usiness

*We provide IT total solutions
based on advanced security technologies.*

LAC
ともに、イキル

LAC
ともに、イキル

Thank you. Any Questions ?

本資料は2021年4月現在の情報に基づいて作成しており、記載内容は予告なく変更される場合があります。
本資料に掲載の図は、資料作成用のイメージカットであり、実際とは異なる場合があります。
本資料は、弊社が提供するサービスや製品などの導入検討のためにご利用いただき、他の目的のためには利用しないようご注意ください。
LAC、ラック、JSOC、サイバー救急センターは株式会社ラックの登録商標です。
その他記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

株式会社ラック
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-1
平河町森タワー
Tel 03-6757-0113 Fax 03-6757-0193
sales@lac.co.jp
www.lac.co.jp